

## 全国植樹祭基本計画について

## 1 計画策定の目的

全国植樹祭の開催にあたって、基本的事項（式典演出等の構想、会場整備等の計画、植樹や広報等）の概要を定める。

## 2 策定までのスケジュール

① 基本構想（平成 31 年 3 月策定）

基本構想  
（平成 30 年度）

② 基本計画（素案） [令和 3 年 3 月 第 3 回総会]

③ 基本計画（中間案） [令和 3 年 7 月 第 4 回総会] 【今回】

④ 基本計画（最終案） [令和 4 年 1 月 第 5 回総会]

基本計画  
（令和元年度～令和 3 年度）

「国土緑化推進機構 特別委員会」において承認（令和 4 年 2 月）  
⇒ 基本計画決定

⑤ 実施計画（素案） [令和 4 年 7 月 第 6 回総会]

⑥ 実施計画（最終案） [令和 5 年 1 月 第 7 回総会]

実施計画  
（令和 3 年度～令和 4 年度）

「国土緑化推進機構 特別委員会」において承認（令和 5 年 2 月）  
⇒ 実施計画決定

第 73 回全国植樹祭いわて 2023 開催（令和 5 年春季）

※全国植樹祭の開催日は、令和 4 年 8 月頃に決定予定

■基本構想

基本計画を策定するための前段として、開催理念や開催規模、開催候補地等を定めたもの。

■基本計画

式典演出等の構想、会場整備等の計画、植樹や広報等の計画の概要を策定するもの。

■実施計画

基本計画を踏まえ、具体的な大会実施運営につなげるための計画を策定するもの。

基本計画（素案）

第1章 開催概要

- 1 開催意義
- 2 開催理念
- 3 大会テーマ
- 4 シンボルマーク
- 5 大会ポスター原画
- 6 開催時期
- 7 主催
- 8 開催規模
- 9 開催会場

第2章 式典行事計画

- 1 基本的な考え方
- 2 式典演出計画
- 3 式典運営計画
- 4 式典進行プログラム

第3章 植樹行事計画

- 1 基本的な考え方
- 2 お手植え計画
- 3 お手播き計画
- 4 代表者記念植樹計画
- 5 招待者記念植樹計画

第4章 会場整備計画

- 1 基本的な考え方
- 2 施設配置計画
- 3 主要施設計画
- 4 案内・誘導計画
- 5 飾花計画
- 6 電気・給排水・通信設備計画

第5章 運営計画

- 1 基本的な考え方
- 2 招待計画
- 3 招待者行動計画
- 4 受付計画
- 5 特別接伴計画
- 6 レセプション計画
- 7 会場内動線計画
- 8 会場おもてなし計画
- 9 昼食計画
- 10 医療・衛生計画
- 11 消防・防災、警備計画
- 12 実施本部計画
- 13 研修・リハーサル
- 14 雨天時・強風時対応計画

第6章 宿泊運送計画

- 1 基本的な考え方
- 2 宿泊計画
- 3 輸送計画
- 4 運行管理体制・緊急時対応
- 5 道路交通対策

第7章 荒天時式典計画

- 1 基本的な考え方
- 2 荒天時会場
- 3 開催規模
- 4 荒天時運営計画

第8章 記念事業等計画

- 1 基本的な考え方
- 2 記念事業の内容
- 3 関連事業の内容

第9章 広報・協賛計画

- 1 基本的な考え方
- 2 広報計画
- 3 協賛計画

基本計画（中間案） [素案からの修正部分]

第1章 開催概要

- 2 開催理念（5～6ページ）  
→ 森林・林業に関係ある大きな流れ（SDGs）を追加

現在、戦後造成されてきた人工林資源が本格的な利用期を迎えるとともに、県内の集成材工場などの木材加工施設や製紙工場、更には木質バイオマス発電施設等の稼働により木材需要が増加しているため、森林利用が進んでいます。  
このため、県、市町村、林業関係団体及び森林所有者等がより一層連携し、「植える、育てる、使う、植える」という森林資源の循環利用を進め、持続可能な林業の実現に向けて取り組む必要があります。  
このような取組の推進は、地球温暖化の防止など森林の公益的機能の県民理解を促進し、国際目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の目標達成につながるものです。  
 一方で、平成23年3月に発生した「東日本大震災津波」から10年が経過した現在、交流を力に、多様な主体の連携と県民の参画により、被災者一人ひとりの復興を成し遂げ、より良い復興につなげられるよう取組を進めるとともに、復興の姿を全国へ発信する必要があります。

第2章 式典行事計画

- 2 式典演出計画（11ページ）  
式典構成は、「プロローグ」「記念式典」「エピローグ」の3部構成とします。

区分	演出テーマ	
プロローグ	～感謝～ “ありがとう いわてからの感謝状”	東日本大震災津波からの復興支援に対する感謝と、全国から参加した皆様への歓迎の気持ちを、岩手県をあげて情緒豊かに表現します。
記念式典	～誓い～ “緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から” (大会テーマ)	自然の「恵」と「厳しさ」を知る岩手だからこそ、伝えることのできる森林づくりへの想いを、次世代へつないでいく決意を力強く発信します。
エピローグ	～希望～ “みどり輝く未来へ向けて”	全国から参加の皆様と岩手県民が、ともに緑に託す「希望」を未来へつなぐ、熱い機運をつくりあげていくグランドフィナーレです。

第4章 会場整備計画

- 3 (1) お野立所（21ページ） [当日配付資料にて報告]

当日配付資料に基づき、文章及び選定したデザインに変更

ア 文章

- 東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂の場である陸前高田津波復興祈念公園にふさわしく、周辺の風景と調和したデザインとします。
- [選定したデザインのイメージや表現に係る文章を記載]
- 建築にあたっては、経費の節減に努めるとともに、大会終了後は再利用することを考慮します。

イ 写真

あいち大会の写真から選定したデザインに変更

第9章 広報・協賛計画

- 3 協賛計画（46ページ） [審議事項（第2号議案）として付議]

第73回全国植樹祭に向けて、「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」や「三陸防災復興プロジェクト2019」などで、これまで育んだ「つながり」を生かしながら、この趣旨に賛同する団体や企業等と協働・連携した開催とするため、県内外から幅広い協力を得る仕組みとして、協賛制度を創設します。

協賛企業等には、第73回全国植樹祭会場や公式ホームページ、記録誌等で協賛者名を掲載するなど、様々な特典を提供します。

- (1) 資金協賛 [略]
- (2) 物品協賛 [略] 例：植樹で使用する移植ごて、飲料水など
- (3) その他の協賛 [略] 例：広告、役務の提供など

その他（全体） 用語の整理、文章の修正

■今後の予定

第5回総会（令和4年1月）で基本計画（最終案）を承認。その後、国土緑化推進機構全国植樹祭特別委員会（令和4年2月）で承認・決定。